

令和3年度事業計画

I 運営方針

各種担い手対策事業の実施をとおして、林業労働者の就労条件の改善や新規就労者の育成・確保に努め、本県の林業の発展を就労の面から支援して参ります。

なお、限られた財源を基に、効率的な事業展開を行うとともに、収支の適正な運用を図って参ります。

II 事業計画

【公益目的1】

1 普及啓発事業（運用益）

宮城県が展開する「みやぎの木づかい運動2021」に呼応して、みやぎの森林・林業「写真」コンクールを開催し、作品の募集や応募作品の展示公開をとおして、森林の働きや森林管理の重要性について広く一般に啓発する。また、森林の永続的な再生産を可能とする森づくり活動に対して支援・協力する。

1) 写真コンクール

内 容	R3年度	R2年度
森林・林業「写真」コンクール	120点	119点

2) みやぎ森づくり活動支援

一般県民に向けた森林の適正管理の重要性についての啓発指導
各市町村への広報及び再造林への一部助成等

【公益目的2】

1 森林整備担い手対策事業（運用益、補助：宮城県）

林業従事者の雇用環境の改善を図るため、就労条件改善対策事業により事業主が負担する林業退職金共済掛金への一部助成及び林業退職金共済制度への加入促進。

事 業 内 容	助 成 額		
	R3年度	R2年度	増減
林業退職金共済掛金助成 助成対象者 488名(17組合, 27事業体)	8,000千円	7,000千円	1,000千円
※財源内訳 (県補助金)	(2,200千円)	(2,200千円)	(0円)
(基本財産運用益)	(5,800千円)	(4,800千円)	(0円)

【公益目的3】

1 林業担い手等の育成確保事業（補助：宮城県）

林業労働力の育成確保にあたっての課題等を協議するとともに、林業労働力の確保の促進に関する法律に基づき認定事業主が作成する改善処置の実施等について指導・助言を行う。

- | | |
|----------------------|----|
| ① 林業労働力確保支援センター運営協議会 | 1回 |
| ② 伐倒練習機による競技 | 1回 |
| ③ ホームページ拡充（動画配信）など | |

2 無料職業紹介所事業

職業安定法に基づき、林業分野における求人求職の紹介斡旋を行う。

- | | |
|---------------|----|
| ① 求職者からの就業相談等 | 随時 |
| ② 求人情報の発信 | 随時 |

3 宮城県森林マネジメント力強化支援事業（委託：宮城県）

林業事業体の経営の合理化と安定化を図るために、実践的研修をとおして経営者層の経営感覚の醸成と意識改革を進める。

区 分	回 数	応募事業体数
総合研修	1回	30～40 事業体
経営者層向け研修	1回	8～10 事業体
森林施業プランナー実践研修	1回	
共通研修	2回	

4 安全防具等導入補助事業（補助：宮城県）

労働災害防止の普及促進を図るための安全防具の導入推進

【公益目的4】

1 林業就業支援事業（委託：全森連）

新たに林業への就業を希望する求職者を対象に、転職希望者も参加できるように、土、日曜日を中心に森林・林業の基礎知識や基礎技術を学ぶとともに、円滑な就業を支援する。

機関	回数	募集人員
令和3年8月～12月の日曜日を主	10回	10名程度

2 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業（委託：全森連）

認定事業体が新たに雇用した林業就業者に対し、森林・林業に関する専門知識や機械操作技能を習得させるための集合研修やOJT研修を実施する。

内 容	R3 年度	R2 年度	増 減
監督・指導・検査	14 事業体	17 事業体	-3
集合研修（FW1～3、FL）	54 名	63 名	-9

3 林業機械メンテナンス・オペレーター技術高度化事業（委託：宮城県）

林業機械の故障を事前に把握できる技能を習得し、機械故障による作業効率のロスを最低限に抑えるための現場技術者の育成を図る

4 「みやぎの里山」ビジネス推進事業（委託：宮城県）

林業への就業に関心のある方を対象に、林業基礎講座、現場作業の実演、就業へのプログラム等を紹介する1日体験講座を実施する。

内 容	R3 年度	R2 年度	増減
ジョブカフェ（2回）	16 名	8 名	8 名増
山仕事ガイダンス（1回）	20 名	12 名	8 名増

5 森林経営管理市町村支援事業（安全講習・技能講習等助成支援事業）（委託：宮城県）

1) 伐倒技術指導者育成

意欲と能力のある林業経営体等の現場技能者を対象に、伐倒作業における安全対策と技術力の向上を図るとともに指導者としての人材育成を行う。

内 容	期 間	人 員
Check&Clinic 研修	R3.8月～9月	5 名
指導者研修	R3.8月～9月	5 名：前年度 Check&Clinic 研修受講生